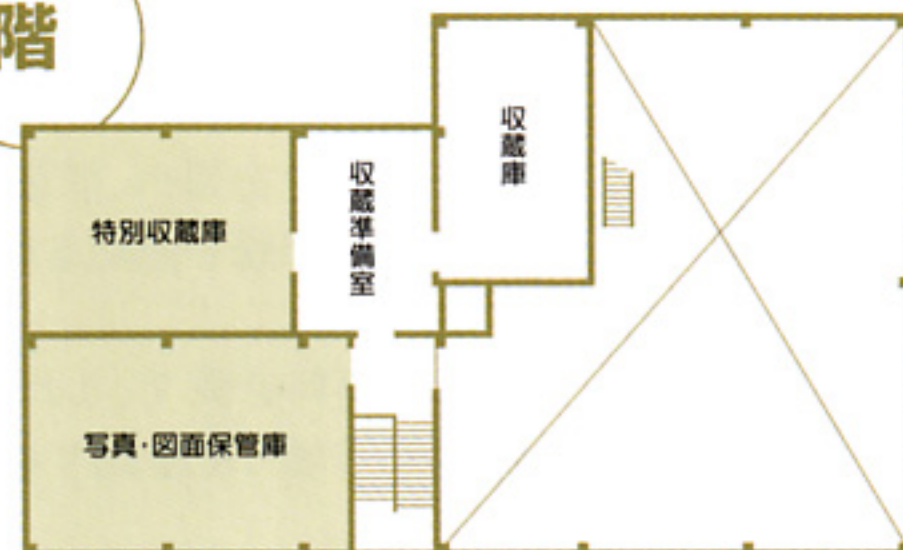


2階



1階

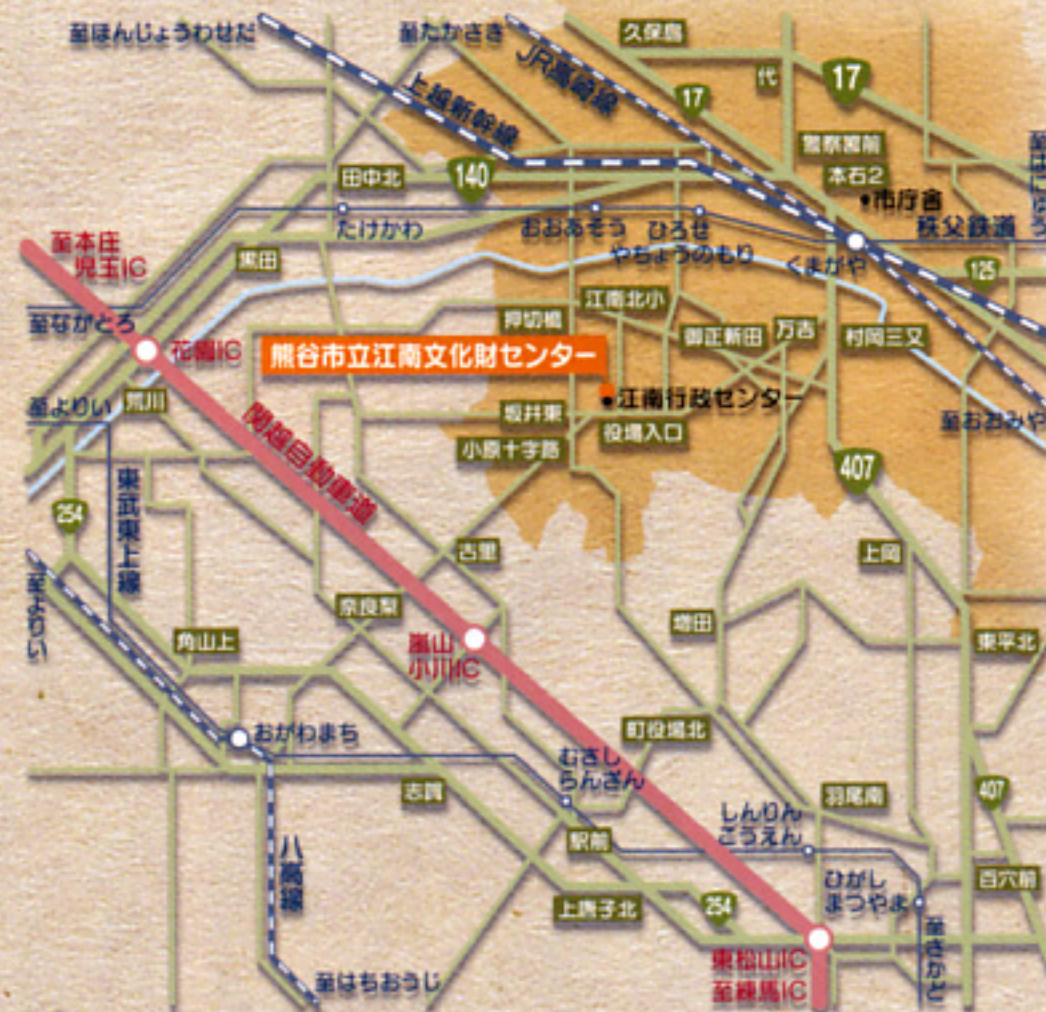


施設概要

区 分	室 名	面 積
導入部門	風除室	73㎡
	玄関ホール	
教育普及部門	実習作業室	210㎡
	会議・講座室(収容人数40人)	
収蔵部門	展示室	
	収蔵庫	481㎡
	特別収蔵庫	
	写真・図面保管庫	
	荷解室	
	搬入コーナー	
	準備室	
調査研究部門	収蔵準備室	
	体験学習・整理室	90㎡
管理部門／その他	事務室	20㎡
	男子トイレ	
	女子トイレ	
	多目的トイレ	
	更衣・休憩室	
	湯沸室	
	倉庫	
	延べ床面積	874㎡

ご案内 Information

- 開館時間／午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)
- 休 館 日／土・日曜日、祝日
(12月29日～1月3日)
- 入 館 料／無料
- 駐 車 場／10台
(隣接の江南総合文化会館ピアの駐車場も利用できます)



電車ご利用の場合

- * JR高崎線「熊谷駅」下車、「小川町駅行き」または「循環器・呼吸器病センター行き」国際バスで約20分
- * 東武東上線「森林公園駅」下車、車で約15分
- * JR八高線・東武東上線「小川町駅」下車、「熊谷駅行き」国際バスで約25分

お車ご利用の場合

- * 関越自動車道「東松山インター」より約20分

熊谷市立江南文化財センター

〒360-0107 埼玉県熊谷市千代329番地
TEL 048-536-5062 FAX 048-536-4575
<http://www.city.kumagaya.saitama.jp/>

KUMAGAYA City
KONAN Cultural Properties Center

つくる・しる・ふれる

熊谷市立江南文化財センター



私たちの郷土熊谷は、丘陵・台地・沖積地と地形が変化に富み、この地で生活した各時代の人々の足跡が、多種多様な文化財として残されています。これらの文化財は、市域の歴史や文化を解き明かす市民共有の貴重な財産です。

江南文化財センターは、これら文化財を収集・保管して後世に伝える役割と、調査・整理を行い、その成果を公開・活用する役割を担っています。

「つくる、しる、ふれる」を基本理念として、体験学習や企画展示等を行います。



玄関ホール

玄関ホールの壁面には、中世石塔婆としては日本最古である嘉禄銘板碑をはじめ、寛喜銘板碑等代表的な板碑が展示されています。

つくる
しる
ふれる

土器や勾玉など、ものを作る体験を通して新たな創造のちからを誘います。

郷土の歴史を調べ、想像することから郷土への理解を高めます。

間近に資料を見て、ふれて、質感や手触りを確認することができます。



収蔵庫

出土遺物や民具などの資料を分類・整理して収蔵し、活用に備えます。



特別収蔵庫

温度・湿度の管理の必要な工芸品、金属製品などを収蔵します。



展示室

収藏品の中から資料を選んで随時公開します。また、テーマを絞った企画・特別展示も行います。市域で発掘され、県を代表する寺内廃寺跡の建物復元模型も展示されています。



寺内廃寺航空写真

右から中門・金堂・講堂、金堂の上方に塔が位置しています。寺内廃寺は、八世紀に創建が始まった伽藍施設を備えた本格的な寺院でした。



寺内廃寺三重塔復元模型

発掘された一辺12mの基壇を元に復元した古代の三重塔。高さ15mに想定。



会議・講座室

市域の歴史や文化財に関連した講座、土器作りや勾玉作りなどの体験講座も行います。